

2023年11月13日

各位

SBI デジタルアセットホールディングス株式会社

株式会社 Authlete

## SBI デジタルアセットホールディングス、デジタル ID 分野 における Authlete との業務提携を拡大

～ 金融機関向けデジタルアセット領域での協業強化に向けて基本合意書を締結 ～

SBI デジタルアセットホールディングス株式会社（本社:東京都港区、代表取締役：フェルナンド・ルイス・バスケス・カオ、以下「SBI DAH」）は、API セキュリティとデジタルアイデンティティ関連のソフトウェアコンポーネントを提供する株式会社 Authlete（本社:東京都千代田区、最高経営責任者：マイケル・マンズーリ、以下「Authlete」）と、既存のパートナーシップを強化し、デジタルアイデンティティ（以下「デジタル ID」）と分散型 ID（decentralized identifier、以下「DID」）分野における業務提携の機会を模索すべく、基本合意書を締結しましたのでお知らせします。



SBI DAH の子会社である SBI DigiTrust は、同社の金融機関向けの IDaaS（Identity as a Service）ソリューションである [Trust Idiom に Authlete の FAPI に準拠したソフトウェアコンポーネントを採用](#) しています。加えて、SBI DAH は Authlete の株主でもあります。今回の基本合意の締結は、既存のパートナーシップをさらに深化させることを目指しています。

新たに締結した基本合意書に基づき、Authlete と SBI DAH は、デジタル ID と DID の分野において、革新的なソリューションの開発・商業化に向けて協業を推進します。

デジタル ID は、金融システムが円滑に機能するために不可欠な要素であり、高い安全性と信用・信頼を誇る金融サービスの基盤となります。金融機関の間でデジタルアセットの活用と分散型金融（DeFi）の普及が加速する中、デジタル ID と本人確認サービスの重要性はさらに高まっています。デジタル ID の活用により、プライバシーの強化や消費者の自己情報コントロール権の拡張とより柔軟な権利行使の実現が期待されます。一方で、金融機関は、デジタル ID を通じてサービスへのアクセスを許可し、不正活動を検出・防止するとともに、本人確認（KYC）やマネー・ローンダリング防止対策（AML）、またテロ資金供与防止対策（CFT）にまつわる規制と報告義務を遵守することが可能になります。

しかしながら、多様な DID スキームに関する相互運用性と標準化の欠如や、新たなテクノロジーが孕むプライバシーとセキュリティのリスクが、デジタル ID の普及における大きな課題となっています。そこで、SBI DAH と Authlete は、両社が金融サービス、セキュリティ技術、およびオープンなアイデンティティ標準仕様の分野で培った経験と専門知識を組み合わせることで、次世代の金融サービスを先導するデジタル ID 製品の開発を目指しています。

SBI DAH の代表取締役 CEO であるフェルナンド・ルイス・バスケス・カオは次のように述べています。「Authlete 社の FAPI に準拠した SaaS コンポーネントを活用することで、金融機関の国内外での柔軟かつ効率的なデジタルアセット取引を可能にする、高い安全性を誇る ID 管理システムを構築することができました。また、Authlete 製品を利用することで常に、OAuth および OpenID Connect の最新仕様に準拠することが可能になります。この 2 つの仕様は、世界中の何十億人もの消費者が利用する何百万というアプリケーションに実装されている API 認可フレームワークおよびデジタルアイデンティティプロトコルであり、デファクトスタンダードです。これは、SBI DAH が金融機関向けデジタルアセット領域において、最高のセキュリティ基準を誇る革新的なソリューションを提供し続けるために、非常に重要です。」

Authlete の取締役兼 Group CEO であるマイケル・マンズーリは次のように述べています。「SBI DAH 社は金融業界のデジタル革命を先導しています。同社とのパートナーシップを深め、デジタルアセットエコシステムにおける『トラスト・レイヤー』の開発に貢献できることを嬉しく思います。また、SBI DAH 社との業務提携の拡大により、Authlete は金融機関向けデジタルアセット領域において、進化し続ける顧客のニーズに応え、より良いサービスを提供することができます。」

### 【Authlete について】

Authlete は、API のセキュア化を迅速かつ効率的に実現する OAuth 2.0 と OpenID Connect に準拠したソフトウェアコンポーネントを提供しています。Authlete の製品は、世界最大規模のデジタルバンクやフィンテック、ヘルスケア企業などに採用されています。Authlete ソリューションの詳細については [authlete.com](https://authlete.com) をご覧ください。

【SBI デジタルアセットホールディングスについて】

SBI デジタルアセットホールディングスは、SBI ホールディングスの傘下でデジタルアセット関連事業を統括・運営する会社です。子会社としては、SBI セキュリティ・ソリューションズ、SBI Digital Markets (シンガポール) や、スイス SIX グループとの合弁会社である AsiaNext (シンガポール) 等を抱えるほか、主要な投資先として Boerse Stuttgart Digital Exchange、Sygnum、Everspin、Tangem が挙げられます。SBI デジタルアセットホールディングスは、デジタルアセットの発行・管理・流動性の確保を行うバリューチェーンを構築し、金融業界に革新をもたらすことを目的としています。詳細はこちら：<https://sbidah.com>

以上

\*\*\*\*\*

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBI デジタルアセットホールディングス株式会社：[contact@sbidah.com](mailto:contact@sbidah.com)

株式会社 Authlete Amy Otagaki：[pr@authlete.com](mailto:pr@authlete.com)